

# 長岡市・期成同盟会 共同記者発表

令和元年 9月 27 日

## 北陸方面からの新たな玄関口に！事業化に向けた一歩！ 大積スマート I C (仮称) が準備段階調査箇所を選定

長岡市では、北陸自動車道の長岡 J C T～西山 I C 間において、大積スマート I C (仮称) の設置を検討してきました。

このたび、9月 27 日に国土交通省より、インターチェンジの必要性が確認できるとして、「大積スマート I C (仮称)」が国による準備段階調査(直轄調査)\*箇所を選定されました。

今後、国、県、長岡市および東日本高速道路㈱などの関係機関による準備会にて、概略検討や詳細検討を行い、早期の事業化を目指します。また、大積スマート I C (仮称) と長岡ニュータウンを結ぶ「長岡ニュータウン連絡道路」については、9月議会での市道認定の議決を踏まえて事業に着手します。

新たな玄関口が生まれることで、既存企業活動の効率化や新たな企業立地の促進、交流人口の拡大などの効果が期待されます。

### 1 スマートインターチェンジ概要

- (1) 名 称 大積スマート I C (仮称)
- (2) 路 線 名 北陸自動車道  
(長岡 J C T～西山 I C 間)
- (3) 国土交通省発表資料 別紙のとおり

#### ※準備段階調査(直轄調査)

スマート I C の準備段階(地方自治体における計画検討・調整)において、国として I C の必要性が確認できる箇所について、国が調査を実施すること。

選定された箇所では、関係機関で構成される「準備会」が新たに設置され、調査・検討の一部を国が担う。これにより、地方自治体での計画的かつ効率的なスマート I C の準備検討を推進するもの。

準備会での検討・調整が整うと、次の段階である「地区協議会」へ移行し、実施計画書を策定。実施計画書が国などへ提出された箇所が新規事業化される。



### 2 長岡ニュータウン連絡道路の概要

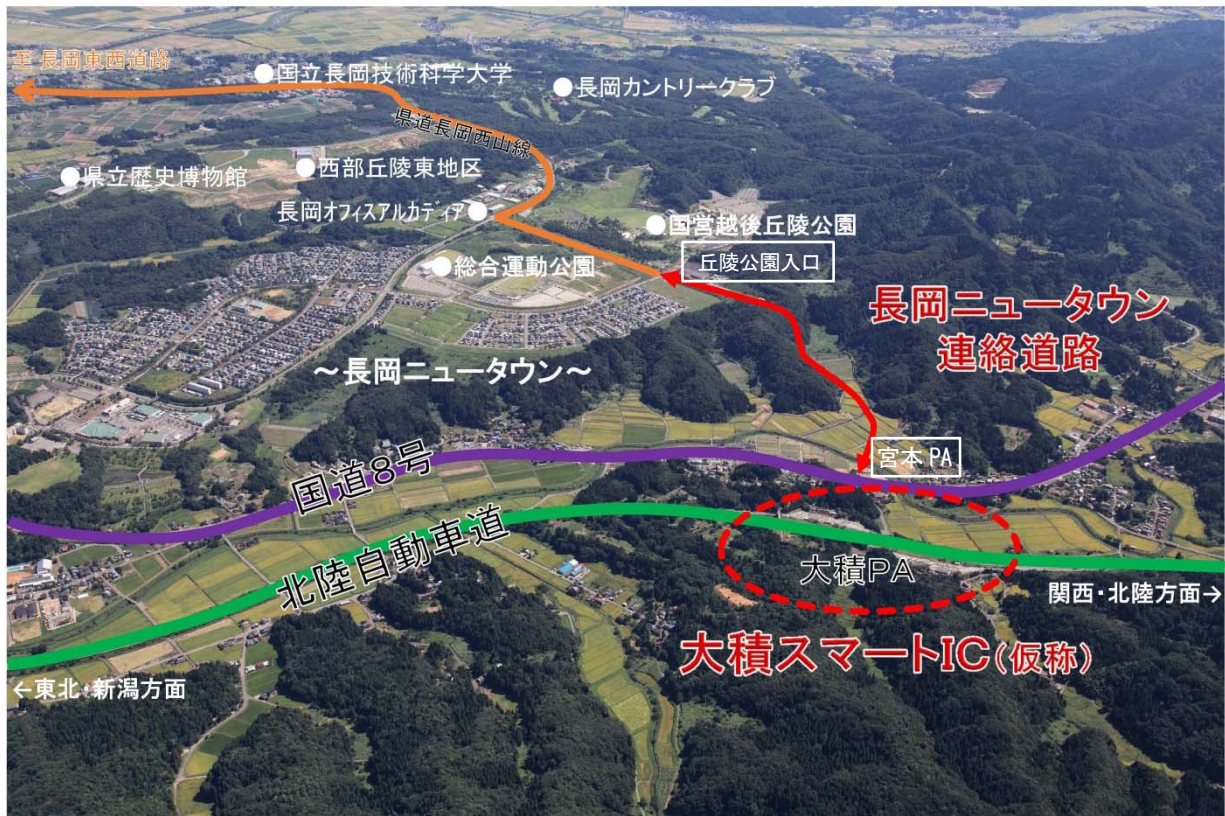
- (1) 路 線 名 市道西幹線 8 4 号線
- (2) 事 業 主 体 長岡市
- (3) 位 置 宮本東方町ほか  
(国営越後丘陵公園入口～国道 8 号宮本 P A 付近)
- (4) 延長・幅員 L=約 1, 3 0 0 m、W=1 3 m (車道 2 車線、片側歩道)
- (5) 今年度事業内容 測量調査、設計業務

裏面に続く

### 3 期待される整備効果

- 高速道路の利便性向上による既存企業活動の効率化、新たな企業立地の促進
- 近隣観光施設へのアクセス性向上による交流人口の拡大
- 交通分散化による長岡まつり大花火大会の渋滞緩和および誘客促進
- 災害発生時の円滑な活動支援と新たな避難路の確保

#### <位置図>



問い合わせ：

土木部土木政策調整課 電話0258-39-2307